

山口県感染症発生週報

(第17週:平成25年4月22日～4月28日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核:16週追加 2例(宇部1、長門1)。
17週 4例(周南1、防府1、山口1、宇部1)

【4類感染症】

- ・重症熱性血小板減少症候群(SFTS):1例。本県における3例目の確認です(全国で13例目)。

【5類感染症】

- ・侵襲性肺炎球菌感染症:14週追加 1例(下関)。16週追加 1例(下関)。
17週 1例(宇部)。



吸血したフタトゲチマダニ

Wikipedia.org CC BY 3.0

2 定点把握感染症(5類感染症)

- ・インフルエンザ:報告数は、先週よりやや増加しました。周南での増加が目立ち、周南、山口で注意報レベルが続いています。迅速検査結果は、A型40例、B型435例で、臨床診断が24例でした。[注意報レベル:周南(2週目)、山口(2週目)]※
- ・咽頭結膜熱:防府で増加し、警報レベルとなりました。[警報レベル:防府(1週目)]※
- ・感染性胃腸炎:周南で警報レベルが続いています。[警報レベル:周南(6週目)]※
- ・水痘:柳井で注意報レベルとなりました。[注意報レベル:柳井(1週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	15週	16週	17週	疾患名	15週	16週	17週
インフルエンザ	310	485	499	百日咳	0	1	0
RSウイルス感染症	18	14	9	ヘルパンギーナ	6	5	9
咽頭結膜熱	9	10	24	流行性耳下腺炎	1	4	6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	117	126	133	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	385	384	366	流行性角結膜炎	0	3	0
水痘	96	97	88	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	3	3	9	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	2	1	マイコプラズマ肺炎	0	0	1
突発性発しん	36	41	44	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	75	55	20	199	18	87	36	6	3	499
RSウイルス感染症	1	2	0	6	0	0	0	0	0	9
咽頭結膜熱	1	4	0	0	13	4	0	0	2	24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	11	1	21	4	60	3	8	5	133
感染性胃腸炎	67	38	14	101	18	36	48	11	33	366
水痘	9	10	18	15	5	4	21	5	1	88
手足口病	0	2	0	1	0	5	1	0	0	9
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
突発性発しん	6	0	3	18	6	3	5	1	2	44
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	2	7	0	9
流行性耳下腺炎	0	0	0	3	3	0	0	0	0	6
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0